山形河川国道事務所の概要

■河川管理区間及び道路管理区間

River

洪水による被害を少なくすること、川の自然を大事に守ること、もっと多くの人が川と楽しくつきあっていけること、川の水の利用が適正に行われるようにすること。

私たちは、川と人とがより良い関係でいられるように業務に取り組んでいます。最上川上流域の主要河川が私たちの管理区間です。

●最上川本川　上流部
（村山市大字田沢字小野原907-65～米沢市中田堀立川向121の地先）
《山形河川国道事務所担当》
115.0km

●支川・須川
（最上川合流点～山形市大字飯塚中河原1629地先）
11.6km

●村山野川など12支川
18.6km

河川 145.2km

道路 395.0km

●東北中央自動車道
（東根IC～東根北IC、大石田村山IC～新庄北IC（仮称））
33.1km

●13号
（米沢市万世町刈安～真室川町大字及位）
164.6km

●47号
（宮城県境～戸沢村大字古口字揚巻）
67.0km

●48号
（宮城県境～天童市大字久野本）
19.7km

●112号
（山形市飯田西4丁目～西川町大字月山沢）
59.0km

●113号
（新潟県境～高畠町深沼）
51.6km

Road

道路は人々の生活に欠かすことができない基本的な施設です。日常生活や生産活動を支える重要な社会基盤となり、地域間の連携・交流を推進する大切な空間です。

安全で円滑な交通を確保するとともに、地域間の交流を促進して、社会 経済発展を支援する道路整備を推進しています。

一般国道5路線及び東北中央自動車道が私たちの管理区間です。